

東北応援の  
思いを込めた  
迫力のデモフライト

1

[illegible]

今回の日本ツアーでは、全国5空港を会場として事前公募により一般の人たちを招いた公開イベントを企画。一人でも多くのファンにHondaJetを見て、知ってもらおうというホンダの心意気がうれしい。

「被災地を応援したいという気持ちもあって、最初に仙台で一般公開することにしました」と語る藤野社長が自ら機体解説。そして、いよいよデモフライト開始だ。目の前でエンジンスタートし、静かにタキシーアウト。RWY 09を離陸して右旋回、そのままA滑走路側の会場前を滑るようにローパス、折り返してもう一度ローパス。飛行シーンを存分に堪能できたのは仙台が適度な規模の空港だからだろう。わずか10分に満たないフライトながら、その興奮度は満点。着陸したホンダジェットはハンガー内に移動し、招待者の輪に包まれたのだった。

①午前の飛行展示で、ハイスピード・ローパスからの上昇開始シーン。この後右方向に上昇旋回。観客を大いに喜ばせた。②この日3回目のデモフライトのためRWY27エンドに向かう。コールサインは“HONDAJET21”。③最初の一一般公開がここ仙台になったのは、藤野社長が東北出身であり、同時に震災の被災地を応援したいという気持ちから。④故郷に空から“ただいま”を言って仙台に到着した藤野社長。拍手で迎えられた。⑤HF120エンジンも展示され、熱い視線を浴びていた。従来の同級エンジンより17%も燃費が向上しているというから驚き！⑥会場の航空大学校生からスタッフに質問の嵐。意気投合した所で記念撮影だ。「ホンダジェット欲しいなあ」との声も聞かれた。

## A red and white Cessna 441 Conquest II twin-engine turboprop aircraft is shown in flight, banking to the right. The aircraft features a white base paint with red accents on the nose, tail, and wingtips. The registration "N420HF" is visible on the tail. The background consists of a green grassy field and a clear blue sky.

写真:石原肇

A white Cessna 441 Conquest II twin-engine turboprop aircraft is parked on a tarmac in front of a large hangar. The hangar has the "CESSNA" logo in large black letters on its side. The aircraft features a red and white paint scheme, with "N1420RH" visible on the tail. Several people are standing near the aircraft, and orange traffic cones are placed around it.

写真:崇城大学

4/29  
熊本空港

